



# 暴 追 だ よ り

(公財)岐阜県暴力追放推進センター

令和5年8月30日

No.137

058(277)1613



岐阜県暴力追放  
センターHP  
QRコード

## 第31回暴力追放岐阜県民大会を開催

7月20日(木)、羽島市の不二羽島文化センタースカイホールにおいて、県内市町村関係者、企業・事業所等から約600名の参加をいただき第31回暴力追放岐阜県民大会を盛大に開催することができました。



### 第一部

第一部では、表彰式と式典を行い、暴力追放功劳団体と同功労者の方々に表彰状、感謝状が贈られました。受賞団体(者)の方々は後述します。

式典では、主催者である当センター会長(岐阜県知事)の代理として大森副知事が「暴力団構成員数は、減少してきているが銃器を使用した凶悪な対立抗争事件が発生するなど、安全・安心な生活を望む県民には大きな脅威となっている。暴力団との一切の関係を遮断することが、暴力団を弱体化させ、地域社会から追放していくことになる。」、続いて同副会長の大濱警察本部長は、「県民の安全な生活を守るため、暴力団による資金獲得活動の取締り、情報収

集を強力に進める。本大会を契機として社会全体が反社会的勢力の存在を許さない社会をつくるためには、皆様方のご協力が欠かせないので、それぞれの立場から暴力団排除に尽力をお願いします。」などと挨拶をしました。

来賓として岐阜県議会副議長、岐阜県地方検察庁検事正、羽島市長、岐阜県弁護士会会長、岐阜県公安委員会委員長、岐阜県歯科医師会次長に出席を頂きました。

大会宣言では、西濃運輸株式会社の空手道部の選手の方々に力強い演武を披露していただいた後、同選手による大会宣言をしていただきました。



### 第二部

第二部では、(公財)福岡県暴力追放運動推進センター専務理事の尾上芳信氏による「工藤會対策について～頂上作戦を中心に～」と題した講演を行いました。

尾上氏は、2021年9月に福岡県警察刑事部長を退職された後、暴追セン

ターの専務理事を務めておられます。



福岡県警在職中には、指定暴力団工藤會の壊滅作戦を指揮し、専務理事就任後は、工藤會本部事務所撤去に関わるなどの経歴を持っておられます。

講演では、●工藤會の実態は、恐怖による統制と資金獲得のためには手段を択ばず、殺人などの凶悪事件を敢行する。●工藤會は凶暴な組織のため、市民協力が得られず、捜査は困難を極めた。●実行犯から組織の指揮命令による犯罪であると供述させるためには、組織のNo.1・No.2が無期懲役となる判決が見えてくれば、実行犯も事実を供述しやすくなるから、No.1・No.2をターゲットに捜査。●頂上作戦により、工藤會No.1・No.2を逮捕後、発砲事件や事業者襲撃事件の発生はゼロ。天皇陛下行啓などのイベントが増加。北九州市の路線価が上がり、企業誘致が増加。●暴力団排除対策として、現役暴力団組員の組織離脱・就労支援。教員免許を保有する警察による中学生に対する暴力団加入阻止教育などについて紹介されました。

### 第三部

第三部は、恒例となっております。岐阜県警察音楽隊による演奏を行いました。

昭和26年の創設以来70年余の間、交通安全、地域安全などの行事などにおいて演奏を通じて警察広報

活動を行っている岐阜県警察音楽隊がクラシックや歌謡曲まで演奏し、来場者の心を和ませました。



表彰状、感謝状を受賞された方々です。

### 感謝状

#### 会長（岐阜県知事）感謝状

- ☆一般社団法人 岐阜銀行協会 様
- ☆岐阜県ゴルフ連盟暴力・防犯・安全対策協議会 様



### 表彰状

#### 警察本部長・会長（岐阜県知事）の連名表彰

- ☆岐阜県J A共済警察連絡協議会 様
- ☆中央新幹線岐阜県内建設工事暴力団等排除対策協議会 様
- ☆池田 智洋 様
- ☆今井 宏明 様
- ☆黒宮 崇宏 様

☆鈴木 亨 様  
☆谷岡 隆徳 様  
☆平井 良樹 様

## 感謝状

### 暴力追放推進センター理事長感謝状

☆大野町商工会 様  
☆青協建設株式会社 様

☆関商工会議所 様  
☆第一生命保険株式会社岐阜支社 様  
☆株式会社文溪堂 様  
☆未来工業株式会社 様  
☆大野正博 様  
☆金森敏彦 様  
☆杉江拓郎 様  
☆吉川富造 様

## 相談事例から



### 【相談の概要】

某日、自動車修理業者から

Aという顧客から修理の依頼を受け自動車を預かり、数日後、修理が完了したので顧客に連絡し自動車を引き渡したところ、「車内に入れていた物が無くなった。」と大声で騒がれた。その日は、顧客の話を聞くだけ聞いて、帰ってもらいましたが、今後どのように顧客と対応すればよいでしょうか。



### 【事実確認など】

Aから無くなった物が何なのか、大きさ、色、特徴等。自動車のどこに入れていたのか。最後に確認したのは何時か。などを聞き取る。

従業員からは、預かった自動車を

修理や移動等で触れた者すべてから、自動車の何処を触ったか（車内、トランク、エンジンルームの別など）、それは何時頃か。顧客が申し立てた「無くなった物」を見たことがあるのか。また、数日間預かった場合は、夜間等店舗が無人となった場合の自動車の施錠、保管場所・方法などと、預かる際に対応した従業員からは、顧客に「車内に貴重品などはありませんか」などとの声掛けの有無と顧客の返答について確認する。

また、Aの了解を得た上で自動車内のシート（座席）の下、センターコンソールとシートの隙間、シートの座面と背もたれとのすき間、ドアポケットやフロアマットの下に入り込んでしまうこともあるので、念入りに探すことも検討しては如何か。自動車内を探す時は、難癖をつけられないためにAに立ち会ってもらうことが望ましい。

### 【対応について】

#### ①安易に謝罪等をしない

Aの言い分を認め安易に謝罪や弁償に応じてしまうと顧客の要求がエスカレートしてしまうことも十分考えられることから、調査を終え事実が確認できるまでは、謝罪等は行うべきではありません。安易な妥協

は、問題の解決にはつながらず、事柄が悪化してしまうことがある。



②対応時間は短く  
Aに調査結果を説明することにな

るが、Aが申し立てる物が自動車内に「あったのか」「無かったのか」を客観的に証明することは困難であり、Aが説明に納得せず堂々めぐりとなったら、交渉を打ち切るなど短時間での対応に努める。

### ③警察への届け出を促す

Aが預けている間に自動車内から物が無くなったと強硬に主張を繰り返す場合などは、警察へ届出（遺失届など）をするよう促す。或いは、裁判所に「損害賠償請求」の訴えを起こしてもらい、裁判で明らかにしてもらったこともひとつの方法である。

## 令和5年度岐阜県生コン業暴力追放推進協議会総会の開催

岐阜県生コンクリート業暴力追放推進協議会は、平成17年に岐阜県生コンクリート工業組合内に「生コン業からの暴力団排除等反社会的勢力の排除」を目的に結成され、これまでに工業組合の定款及び各規定等に暴力団排除条項を導入するとともに、生コン業界に介入を企てた反社会的勢力を排除してきた。結成以降毎年、同協議会総会を開催し暴力団



等反社会的勢力の排除に積極的に取り組んでいます。

5月25日には、令和5年度の同協議会総会が開催され、警察本部組織犯罪対策課長、岐阜県弁護士会民事介入暴力被害者救済センター弁護士、当センター専務理事がそれぞれ講演を行い、暴力団排除意識の更なる高揚に努めました。